

科目名 (Eng)	経営情報入門(Introduction to Management Information)									
担当教員	芥川 一則									
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目	
	コミュニケーション情報 学科	2	通年	必修	2	(60)	専門	A		
目標基準 との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-3)．(C-2)．(D-2)．(E-3)．									
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2)．5)． JABEE基準1(1)との対応：									
授業の概要と方針	コンピュータの基本的な仕組みを理解するとともに企業の業務におけるコンピュータの役割を理解する。さらにコンピュータを道具として、その部署及び担当業務に役立てる手法を身につける。特に効率化の意味を理解する。									
到達目標	①ITパスポート試験を合格する程度の知識を理解できる。 ②ITパスポート試験を合格する程度の技能を身につける。 ③業務改善の方法が理解できる。 ④国家試験に合格できる実力を身につける。									
授業計画										
	週	授業項目	理解すべき内容					事前学習		
前期	1	企業と法務(1)	経営・組織論、OR・IE					用語の確認		
	2	企業と法務(2)	問題点の発見・改善と業務分析					用語の確認		
	3	企業と法務(3)	業務分析と業務計画、会計・財務					用語の確認		
	4	法務	知的財産権、労働関連・取引関連					用語の確認		
	5	経営戦略マネジメント	経営戦略、マーケティング					用語の確認		
	6	ビジネスインダストリ	ビジネスシステム、エンジニアリングシステム					用語の確認		
	7	前期中間テスト								
	8	システム開発(1)	システム開発の手法と手順					用語の確認		
	9	システム開発(2)	テスト、システム運用					用語の確認		
	10	サービスマネジメント	サービスマネジメント、システム監査					用語の確認		
	11	基礎理論(1)	2進法の表現、基数変換と負数の表現					用語の確認		
	12	基礎理論(2)	集合と理論演算、確率と統計					用語の確認		
	13	アルゴリズム	アルゴリズム、プログラミング					用語の確認		
	14	コンピュータシステム(1)	CPU、メモリ、補助記憶装置					用語の確認		
	後期	15	前期総合確認	専門用語の確認					用語の確認	
16		コンピュータシステム(2)	処理形態、利用形態、システムの評価指標					用語の確認		
17		コンピュータシステム(3)	ソフトウェア					用語の確認		
18		コンピュータシステム(4)	ハードウェア					用語の確認		
19		技術要素(1)	ヒューマンインタフェース					用語の確認		
20		技術要素(2)	マルチメディア					用語の確認		
21		総合演習	専門用語の確認					用語の確認		
22		後期中間試験								
23		技術要素(3)	データベース(1)					用語の確認		
24		技術要素(4)	データベース(2)					用語の確認		
25		技術要素(5)	ネットワーク(1)					用語の確認		
26		技術要素(6)	ネットワーク(2)					用語の確認		
27		技術要素(7)	ネットワーク(3)					用語の確認		
28		技術要素(8)	セキュリティ(1)					用語の確認		
29		技術要素(9)	セキュリティ(2)					用語の確認		
30		後期総合確認	専門用語の確認					用語の確認		
試験について	共通科目試験日に50分間の試験を実施する。期末試験は50分で実施する。									
評価方法	定期試験の成績を80%、課題を20%として総合的に評価する。									
教科書	ITパスポート試験標準教科書、早川芳彦著、オーム社									
参考書	ITパスポート試験精選問題集、木村宏一著、オーム社 ITパスポート試験必修用語、木村宏一著、オーム社									
関連科目										
履修上の注意	ITパスポート試験程度の知識と技能を身につけられるように、授業時間ごとの予習に、復習に努めるとともに自主的に問題に取り組むこと。									